

小型・交流無電源電流リレー（トランジスタ出力型）

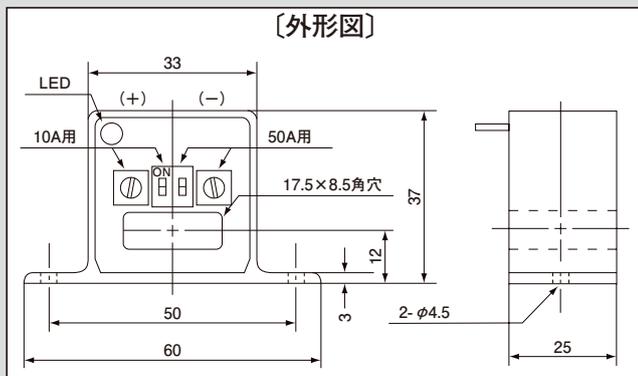


型式 CTU-8-CS50

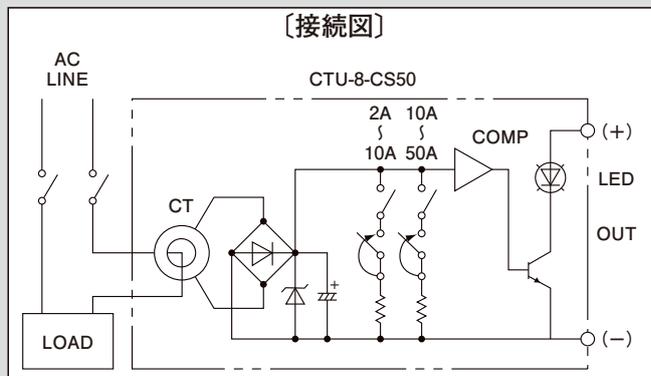
〔特長〕

- 交流電流センサと通電検知回路をパッケージ化した、オールインワン構造です。
- 無電源で、モジュールの貫通穴に電線を通すだけで、オープンコレクタ出力が得られます。
- 動作点は、2-10A_{AC} / 10-50A_{AC}レンジ切替と設定トリマーにより設定できます。
- 200Aを超えない範囲で、過電流でも正常に動作します。
- 50Hz/60Hz正弦波専用。（波形歪がある場合は動作点が変わります）

〔外形図〕



〔接続図〕



〔仕様〕

型 式	CTU-8-CS50
動作電流低レンジ	DPS（左ON右OFF）、トリマー（左）時計まわりで2→10A _{AC}
動作電流高レンジ	DPS（右ON左OFF）、トリマー（右）時計まわりで10→50A _{AC}
過電流耐量	200A連続
動作ヒステリシス幅	設定電流-5%で出力OFF
ONデレー時間	0.2秒 / 0→50A ~ 0.5秒 / 0→2A (typ)
OFFデレー時間	0.05秒 / 50A→0 ~ 0.1秒 / 2A→0 (typ)
動作表示	出力に直流用負荷を接続したときLEDで表示します
出力許容負荷	DC60V / 25mA MAX
耐電圧	AC2000V 1分間（貫通穴／出力端子間）
使用条件	-20℃ ~ +60℃、結露のないこと
重量	約75g

〔使用上のポイント〕

- 2A以下の微小電流で動作させたい場合は、検出する電線をモジュールの貫通穴にNターンすることで動作感度はN倍になります。
- 実負荷で動作点を設定する場合は、出力に動作させるリレー・抵抗等を接続し、LEDの表示を見ながら設定用トリマーを調整すると便利です。
- ONデレーを短くしたい場合は、検出する電線をNターンして、なるべく動作電流設定の高いところで使用してください。
- 取付けはハンダ付けを推奨しております。